

# 河川女子レポート



TEAM-YONESHIRO 2023.8.1 発行

レポーター：辰子

7/4～7/10の7日間、イオンタウン能代で  
あらぶる雨・めぐみの雨「雨展」を開催しました！

雨展には雨をテーマにした実験装置や雨音・水音が出る楽器の他、防災に関する様々な展示物があり、大人から子どもまで見て触れて楽しく学べる企画展となりました。秋田県では初の開催となり、延べ293名の方々にご来場いただきました。



アンプレラッタ



アラドラゴ メグドラゴ



## 「雨展」とは



「あらぶる雨」と「めぐみの雨」に注目し、雨の特性、雨の科学、雨と暮らし、雨と防災など、様々なトピックを取り上げた水の巡回ネットワーク (jawanet) と国土交通省が主催する展示企画。

「雨」は身近な存在ですが、とても大きな力を持っています。時には猛威を振るい、私たちの暮らしに大きなダメージを与えます。一方、私たちの暮らしには欠かせない水を供給し、日々の生活を支えてくれています。「雨」に関する様々な展示物とおし、災害に関する知識や河川環境保全の大切さを学習してもらうことを目的として全国を巡回しています。



アマノフーフー



ヒノビコット



ツチノボーン



キーノハナナ

# 展示物のご紹介

## 【雨量計の実験模型】

## 【あらぶる雨が引き起こす災害】

## 【雨音・水音コレクション】

### 【ひかりあめ】



画面に映る自分の姿に光り輝く雨が降り注ぎます。溜めたり弾いたり、雨を自由に動かすことができ子供に大人気でした。

### 【防災グッズ】



### 【あめちしき】



雨に関する知識がプリントされて出てきます。

### 【雨つぶ標本】



雨の大きさはどのくらいかという実験の標本です。

### 【楽器（雨音・水音）】



Pick Up

## 防災ブーツ

踏み抜き防止板が入っており、ガラスの破片等からも足裏を守ってくれ安全性にも優れています。普段使いも可能な軽さと柔らかさ、デザインとなっています。



## 楽器（雨音・水音）

実際に水の音や雨が降っているかのように感じられるこれらの楽器は雨乞いにも使用されているようです。



この度の7月豪雨の影響で秋田県内は甚大な被害を受け、雨展のすぐ後にまさに“あらぶる雨”を経験することになりました。私の自宅前の道路も一時水が溢れ、夜中には水が引いたものの不安な一夜を過ごしました。普段から防災グッズの準備はしていましたが、改めて必要なものの見直しや、情報収集・伝達方法などを確認するきっかけとなりました。

テレビで流れる被害の映像を見ながら避難の準備をする私に、「僕は何したらいい?」「これも準備した方がいいかも!」と自ら進んで動く子どもたち。その際に「雨展でもこんなのあったよね。」という言葉も聞かれました。「雨展」で見たものが子どもたちの中にしっかり残り、子どもなりに災害に向き合っていることに感心しました。今回開催された雨展は子どもでも楽しんで学べる企画展でしたが、小さい子どもたちがこのような自然の恵みや災害について学ぶ機会があることは子育て世代の私にとってとても有りがたく、このような企画はぜひこれからも開催してほしいと思いました。